



## 仕事って何だろう？

進路学習主任 木村 浩隆

12月2日（火）から4日（木）までの3日間、2学年で職場体験を行います。今年度は師走のお忙しい時期にも関わらず、33の事業所にご協力いただき実施することになりました。生徒には、今回職場体験ができることを当たり前だと思わず、お忙しい時期に受け入れていただいたことに感謝の気持ちをもって取り組ませたいと考えます。

生徒は職場体験の事前学習の中で、「仕事は感情を生み出す」ということを学びました。例えば、料理人の仕事をしている場合、料理を食べる人に「おいしい」という感情を、漫画家の仕事をしている場合は、漫画を読む読者に楽しさや感動という感情を生み出します。今回はその事前学習終了後に行った生徒の振り返りの一部を以下に紹介いたします。

- ・自分だけのために行動（仕事）するのではなくて、誰か困っている人が幸せになれるようにと考えて様々なことを行動することが大切だと思いました。  
誰かが笑顔になったり楽になったりするような手助けや、たくさんの人と交流を交わして話すことでわくわくしたり、うれしい気持ちになります。そのような気持ちになってもらえるようにどんな時でも誰かのために動きたいと思います。
- ・仕事は、最初はお金を稼ぐ行為だと思っていたけど、相手に様々な感情を与えることができる行為だと知りました。仕事をすることでどうやって感情を与えていくのかを知りたいと思いました。街中で会う近所の人にあいさつしたり、感謝を伝えたりすることで、身近なところに感情を見出すことができます。普段接している家族などにも、いろいろな感謝を伝えることができました。

生徒の振り返りを通して、事前学習を行う前と比べて考え方に変化が見られました。事前学習前は、「自分はやりたい仕事は何か」という自分自身に焦点を当てるような考え方が多い印象でしたが、授業後には「誰かのために何ができるか」という他者の存在をより強く意識するようになっただけでいいと思います。自分が仕事をすることでどんな感情を与えることができるのか、またどうしたら相手がうれしい気持ちになったり、喜んだりしてもらえるのかを深く考えるようになりました。職場体験は担当の方から与えられた仕事をただこなしていくことが多く、生徒は受け身な姿勢でいがちになることもあると思いますが、「その仕事をする中でどのような感情を与えるのか」を考えることで、より主体的に仕事に取り組めるようになると思います。

職場体験はわずか3日間で、体験期間は長くありません。この3日間でできる仕事は実際に現場で働く職員の方と比べてとても限られたものですが、生徒は慣れない仕事をやるだけで精一杯になってしまうことでしょう。「相手に喜んでもらえるように次はこうしよう」といった工夫がみられるのは、まだ先のことかもしれません。ただ自分が実際に体験した仕事をその日のうちに振り返り、その仕事をしたことでどのような感情を与えることができたかを考えることは十分にできると思います。今回の職場体験が本校の2年生のさらなる成長につながる機会となるよう、よろしくお願いいたします。

### ◆ ◇ ◆ 11月の行事予定 ◇ ◆ ◇ 11月はふれあい月間です

4日（火）3年教育相談～12日	17日（月）定期考査Ⅲ（英・数・技家）
6日（木）ふれあい給食	18日（火）定期考査Ⅲ（国・理・音）
8日（土）土曜授業公開 オープンキャンパス	19日（水）定期考査Ⅲ（社・保健・美）
10日（月）全校朝会 2年音羽公開講座	20日（木）3年領域診断テスト
14日（金）3年数検（公費） 1年音羽公開講座	25日（火）避難訓練